

たんちよう

JAくしろ丹頂
広報誌

vol.80
2014.5

くしろ丹頂



平成26年度 農作業安全祈願祭

C O N T E N T S

- 釧路丹頂農協酪農振興会通常総会
平成26年度 酪農振興会収支予算書
酪農振興会活動紹介 1・2
- 平成26年度 春季地区別懇談会 3
- 第7回 鶴居スプリングショウ
第21回 釧路西部スプリングショウ 4
- 釧路丹頂和牛改良組合通常総会
釧路丹頂農協「農作業安全祈願祭」 5
- 普及センターだより 6
- 理事会報告 / 生乳生産実績 / 退職者 7



JA敷地内のエゾ山桜が綺麗に開花！

釧路丹頂農協酪農振興会 通常総会開催



四月十六日、本所で第九回釧路丹頂農協酪農振興会通常総会が開催されました。

鶴居、白糠、音別各支部の代議員が出席し、議長は鶴居支部の野沢弘幸さんが務めました。

折笠文則会長は、「平成二十五年度事業が会員皆様のご協力により無事終了できた事を感謝申し上げます。これから農作業が忙しくなる時期となりますが、乳価が上がり酪農振興会としても生乳増産に向け、粗飼料の品

質向上等について取り組んで参りたいです。」と述べました。

平成二十五年度事業報告及び収支決算について、平成二十六年度事業計画及び収支予算について、会費の賦課及び徴収方法などについて協議し、議案は全て承認され、総会は盛会裡に終了しました。



野沢 弘幸 議長（鶴居支部）



酪農振興会の活動紹介

釧路丹頂農協酪農振興会
会長 折笠 文則

先日、第九回通常総会が終了し、平成二十六年度の活動がスタートしました。

総会の中で「酪農振興会の予算の使い道についてわからないので教えて欲しいという会員がおり、予算書を各会員に配布して欲しい。」という意見が出されました。

総会に出席した役員や代議員は、酪農振興会がどういう活動をし、どういう予算の使い方をしているのかわかっていると思います。しかしながら、多くの会員は毎月乳代から会費を徴収されているにもかかわらず、その会費がどの様に使われているか理解していないのではないかと考え、今回活動を紹介致します。この機会に多くの会員に当酪農振興会の活動を知って頂き、事業に参加してもらえれば嬉しく思います。

まず予算書をご覧下さい。収入ですが主に会費と助成金で成り立っております。出荷乳量1kg当り6銭を会費として会員から徴収し、二十六年度の営農計画乳量が10,030tですので約600万円の会費収入を見込



平成26年度 酪農振興会収支予算書

収 入 の 部

(単位 千円)

項 目	前年度決算額	本年度予算額	差 額	備 考
会 費	5, 9 5 7	6, 0 0 2	4 5	100,030 t × 6 銭
助 成 金	1, 5 0 0	1, 5 0 0	0	農協
繰 越 金	3 0	2 2	▲ 8	
雑 収 入	0	0		利息他
計	7, 4 8 7	7, 5 2 4	3 7	

支 出 の 部

項 目	前年度決算額	本年度予算額	差 額	備 考
負 担 金	4, 9 5 2	4, 8 2 8	▲ 1 2 4	酪対負担金 3,843千円 酪農協会費 985千円
本 部 活 動 費	7 8 4	9 4 0	1 5 6	パークゴルフ 視察研修会 酪農祭
会 議 費	1 1 6	1 5 0	3 4	総会経費・役員会日当
雑 費	1 2	6	▲ 6	
支 部 活 動 費	1, 6 0 0	1, 6 0 0	0	鶴居支部 881千円 白糠支部 374千円 音別支部 345千円
計	7, 4 6 4	7, 5 2 4	6 0	

- ※ 会員からの会費（乳量割 6銭/kg）の使い道です。
- ※ 会費の大部分は、政治活動・乳価交渉・酪農運動等 私たちの生活を守る為に使われております。
- ※ 支部活動費は前年度の生乳生産量割で分配されております。

んでおります。これに農協からの助成金150万円を合わせて約750万円の収入予算です。

次に支出です。750万円の使い道の大部分は酪農対策本部への負担金や酪農協会の会費として収めており、金額は約480万円になります。このお金は主に政治活動や乳価交渉、酪農運動等、私達の生活を守るために使われております。

次に活動費です。活動費には本部活動費と支部活動費があります。当酪農振興会は鶴居・白糠・音別の三支部から成り立っており、支部活動費として160万円を前年度の生乳生産割で各支部に分配しております。本部活動費は会議費と雑費をあわせると約110万円になりますので、支出合計も約750万円です。

平成二十六年度の本部事業としては、十月にパークゴルフ大会（幌呂地区）、十一月に視察研修会、二月に酪農祭を計画しております。

一人でも多くの会員の皆様に参加しやすいように、また会員相互の親睦、交流が深まり酪農振興につながるように企画・活動して参りますので、今年度もどうぞよろしくお願ひ致します。皆様の参加をお待ちしております。

平成26年度 春季地区別懇談会

平成二十六年度 春季地区別懇談会が、四月二十三～二十五日の3日間、三地区（音別・白糠・鶴居）で開催されました。

組合員の皆様方におかれましては、農作業等で御多忙の中、3日間で計五十一名の方々に出席頂きました。懇談事項として、最近の酪農・畜



鶴 居 本 所



白 糠 支 所

産情勢等、平成二十五年度事業報告及び決算承認、平成二十六年度事業計画の設定、第二次JA中期計画の設定、第八回通常総会の招集及び提出議案などについて説明がありました。

出席した組合員の皆様方からは、農協各部門における事業運営の内容



音 別 支 所

について、今後の酪農経営の維持・発展に関わる具体的対策について、第二次JA中期計画案等に対し、具体的な質問・意見・要望等が数多く出されました。

今回、組合員の皆様方から出された質問・意見・要望等は集約され、理事会において協議して参ります。



第7回 鶴居スプリングショウ

入賞牛一覧表

グランドチャンピオン			
セジス エルディー ジャグラー	(農) 清和農場	鶴居	
シニアチャンピオン			
セジス エルディー ジャグラー	(農) 清和農場	鶴居	
ジュニアチャンピオン			
TKS カズナリー ティー ET	清水 武志	鶴居	

部	結果	名 号	出品者	地区
1部	1位	IF デツダム SP メード	増田 一真	鶴居
	2位	OP オラホーム アレックス プレンダ	植田 紘史	幌呂
2部	1位	クレーン Gドリーム ダンディ	武藤 潤	幌呂
	2位	EFEM アラン アイオン	(農) 清和農場	鶴居
3部	1位	MM ボーラ ゴールド シャンティ	松下 雅幸	鶴居
	2位	OP オラホーム Gロイ エイミー	植田 紘史	幌呂
4部	1位	TKS カズナリー ティー ET	清水 武志	鶴居
	2位	パインハイブ ジョセフィン スプラー エレキッド	松井 俊治	幌呂
5部	1位	TKS ジュンチエス アン センビュー ET	清水 武志	鶴居
	2位	セジス アットフィン シャンディ	(農) 清和農場	鶴居
6部	1位	ヒシマファーム ロイヤル ブラクストン DX	(有) 菱沼ファーム	鶴居
	2位	パインハイブ マタドーラ 1-ON ラディオス	松井 俊治	幌呂
7部	1位	ヘンドリカ アヤナミ アバンティーン	(農) 清和農場	鶴居
	2位	セジス エルディー ジャグラー	(農) 清和農場	鶴居
8部	1位	セジス エルディー ジャグラー	(農) 清和農場	鶴居
	2位	ウイス ポバイ レディー	菊地 栄司	鶴居
9部	1位	ネシリ ローリエス アンコール	清水 武志	鶴居



四月二十八日、鶴居村家畜共進会場で、第七回 鶴居スプリングショウが開催されました。

釧路丹頂農協乳牛改良同志会鶴居支部主催で、鶴居・幌呂から計二十七頭の乳牛が出陳されました。審査員は、ジェネティクス北海道道東事業所 木本洋一氏が務めました。

主な入賞牛及び出品者は表のとおりです。

第21回 釧路西部スプリングショウ

入賞牛一覧表

グランドチャンピオン			
ウツズスター マセスドラ スパイアート	林 稔幸	白糠	
リザーブグランドチャンピオン			
VSツリー アレキサンダー バビユー	對木 賢雅	白糠	
ジュニアチャンピオン			
HSY タラ ウイン ダミオン	細谷 智	白糠	
リザーブジュニアチャンピオン			
HSY プロスペリティー ブロカウ	細谷 智	白糠	

部	結果	名 号	出品者	地区
1部	1位	HSY プロスペリティー ブロカウ	細谷 智	白糠
	2位	オーセン ハアモリユ パプス	松田 浩二	白糠
2部	1位	HSY ミス エンジェル ダーハム ET	細谷 智二	白糠
	2位	カリナ アシュリン ロイ ファースティ	松田 浩二	白糠
3部	1位	HSY タラ ウイン ダミオン	細谷 智	白糠
	2位	ウツズスター コロナ ホワイトストーン ローズ	林 稔幸	白糠
4部	1位	HSY チュンキー ローソリテイ	細谷 智	白糠
	2位	エンプレス BN ダン ミツ	松田 浩二	白糠
5部	1位	ウツズスター エンペラー プリリアント レオ	林 稔幸	白糠
	2位	アドミラル スパークリング エース	松田 浩二	白糠
6部	1位	フオグランド シャリー スリック G ロイ	五十嵐 大地	白糠
	2位	メリー ベツス デイストライ ベント RED	(有) 伊深ファーム	白糠
7部	1位	ウツズスター シャイニー スパイラル アイ	林 稔幸	白糠
	2位	フオグランド ソーサ ビン アリアス	五十嵐 大地	白糠
8部	1位	ウツズスター マセスドラ スパイアート	林 稔幸	白糠
	2位	VSツリー アレキサンダー バビユー	對木 賢雅	白糠
9部	1位	プロスペリティー カーリイ トト OSE ET	對木 隆司	白糠



四月二十六日、白糠町家畜共進会場で、第二十一回 釧路西部スプリングショウが開催されました。

釧路丹頂農協乳牛改良同志会西部支部主催で、音別・白糠から計三十三頭の乳牛が出陳されました。審査員は、清水町酪農家 高橋喜一氏が務めました。

主な入賞牛及び出品者は表のとおりです。

釧路丹頂和牛改良組合 通常総会開催



四月十八日、釧路市内で釧路丹頂和牛改良組合通常総会が開催されました。

議長に鶴居支部の菊地和広さんが務め、役員・振興委員について、平成二十五年度事業報告・収支決算報告、監

査報告、平成二十六年
度事業計画及び収支予
算、平成二十六年
費の賦課及び徴収方
法、規約の承認など
について協議し、議
案は全件承認され、
総会は盛会のうちに
終了しました。

「農作業安全祈願祭」で今年の無事を祈願!!



「交通事故・農作業事故絶滅宣言」をする對木 範啓 専務



「交通安全宣言」をする 富坂 隆志 青年部副部長

四月三十日、本所で平成二十六年度釧路丹頂農協農作業安全祈願祭が開催されました。

武藤組合長をはじめ、鶴居村 大石正行村長、釧路警察署鶴居駐在所 塩澤 守所長等各関係機関の代表者が出席し、玉串奉天並びに神事を執り行ないました。

對木専務は「交通事故並びに農作業事故絶滅宣言」を、釧路丹頂農協青年部 富坂隆志

副部長は「交通安全宣言」を行ないました。

武藤組合長は、「全道・全国的に農作業事故は多発している現状であり、人手不足からくる疲労・あせりなどから釧路管内でも昨年農作業事故が二件発生しております。農作業時には安全の徹底に努めて頂き、一年が事故なく過ごせることを願っております。」と締めくくりました。



乳質改善は儲かる その一

搾乳作業は畑作でいえば、収穫作業です。この作業でロスが多いと、それまでかけてきた様々なコストや労力が無駄になってしまいます。

毎日の作業の中では乳房炎の発生や廃棄が当たり前のようになっていて、もったいないという意識が薄れることがあります。経営コストが高まっている今、仕方が無いで済ませることなく、廃棄ロスを少しでも減らせるように取り組んでいきましょう。

一 釧路管内の事例紹介

釧路管内の農場Aの事例をご紹介します（写真一）。農場Aは繋ぎ飼いの飼養で、牛床管理を徹底しています。年間を通して乳房炎の



写真1 農場の様子

発生は数頭で、ほぼ全量出荷を達成しております。

◎体細胞数の状況

平成二五年度の平均体細胞数は、バルク乳平均が六万三千（図一）、乳検（図二）の全頭平均で六万七千となっています。バルク乳と乳検の体細胞数がほぼ同じ数字ですから、別搾りが少なく、全量出荷に近いことがうかがえます。また、リニアスコアは一・五、リニアスコア二以下の割合は八十%となっています。このことは、八十の牛が乳房炎菌に曝されず、

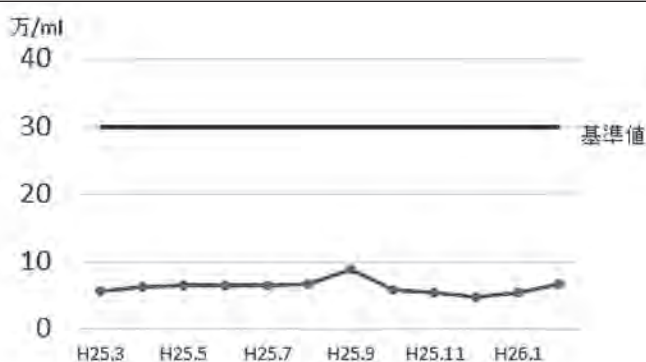


図1 体細胞数の推移（A農場）

衛生的な状況にあることを表しています。

体	リニアスコア				乳検	乳代
	平均	2.0以下	2.1~2.5	2.6以上	乳検	乳代
平均	1.5	80	15	5	3	1
51	1.4	82	15	3	3	0
47	1.3	84	11	5	3	0
83	1.6	78	18	4	3	1
80	1.2	86	5	8	5	0
80	1.9	73	17	9	5	1
48	1.3	81	16	3	3	1
65	1.8	79	16	5	4	1
50	1.5	87	11	3	0	0
95	1.9	78	16	7	7	1
56	1.2	83	13	4	1	0
98	1.9	74	21	6	4	1
49	1.4	79	18	3	1	0
70	2.0	70	27	3	3	1
67	1.5	80	15	5	3	1
104	1.7	73	20	7	5	1

図2 乳検データ（H25）

◎乳飼比と差引乳代の関係

農場AはTMRセンターに加入しています。ほかの構成員と比較して、乳飼比は六・四%低く、経産牛一頭あたりの差引乳代（乳

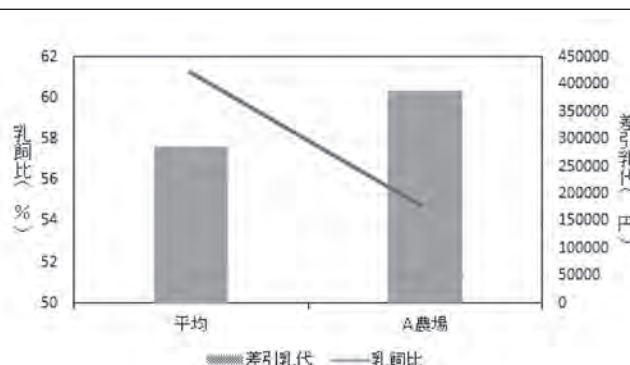


図3 乳飼比と差引乳代

二 乳質改善で得られる利益

事例の他にも乳質を改善することとで次のことが考えられます。

- ・乳房炎の治療費、淘汰更新にかかる費用の減少
- ・別搾りの労力や精神的苦痛の軽減
- ・抗生物質残留事故リスクの低減
- ・乳腺細胞の萎縮による乳量減の緩和など

乳房炎は必要な対策を講じれば必ず減らすことができます。

どうすれば一滴でも多く牛乳を出荷することができるか。次回からは具体策を三回シリーズで掲載します。

（平成二十六年四月作成）

理 事 会 報 告

4月臨時理事会 平成26年4月14日（月）

報告事項

1. 全中監査（JA全国監査機構監査）の結果報告について
2. 定期（決算）監査報告について
3. その他 1) 4月1日付新採用職員について

付議事項

- 議案第1号 平成25年度（第8年度）貸借対照表、損益計算書および注記表並びに全国監査機構の

監査および監事の監査報告について

- 議案第2号 平成25年度（第8年度）事業報告、剰余金処分案の承認について

※以上全件原案通り承認されました。

その他協議事項

1. 当面の業務日程について

4月定例理事会 平成26年4月25日（金）

報告事項

1. 専決事項及び諸会議について
2. 各委員会・諸会議等について
3. JA全国監査機構監査の結果について
4. 3月末財務状況について
5. 事業の実施処理状況について
6. 子会社の決算状況について（㈱ジェイエーコムズ）

付議事項

- 議案第1号 平成26年度諸利率・料率の一部変更について

- 議案第2号 大口信用供与先に対する融資の承認について

- 議案第3号 理事と組合との契約承認について

- 議案第4号 給与規程の一部変更について

※以上全件原案通り承認されました。

その他協議事項

1. 春季地区別懇談会における意見・要望等について
2. 当面の業務日程について

■平成26年度	生乳生産実績（4月）			
	月計乳量（kg）	4月前年比(%)	累計乳量（kg）	累計前年比(%)
釧路丹頂農協	8,039,627.3	94.5	8,039,627.3	94.5
（鶴居地区）	2,706,452.2	96.0	2,706,452.2	96.0
（幌呂地区）	2,145,704.4	93.0	2,145,704.4	93.0
（白糠地区）	1,711,841.0	91.2	1,711,841.0	91.2
（音別地区）	1,475,629.7	97.8	1,475,629.7	97.8
管内計	42,477,444.2	93.7	42,477,444.2	93.7
（前年度管内計）	45,342,413.5		45,342,413.5	

大変お世話になりました。	酒井大輔
	白糠支所 家畜改良課家畜改良係 3月31日をもって退職しました。

編集後記
EDITOR'S NOTE

- ☐ 今月から、普及センターだより「乳質改善対策」をテーマにした記事を数回に分けて掲載します。「乳質改善」は様々な要因が関係しており、改善・対策への一助となることを切望しております。
- ☐ これからの時期は、農作業が本格化します。一瞬の気の緩みや不注意が大きな事故へと繋がります。機械を運転する時は、安全を最優先に考え、万全の態勢で作業に臨みましょう。